

開講科目名 / Course	第3段階看護技術演習（4年次生）	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	4	
主担当教員 / Main Instructor	森 加苗愛	
担当教員名 / Instructor	森 加苗愛	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	演習	
科目の目的と概要	<p>本科目は「看護技術修得プログラム」のサードステップの位置づけである。卒業時には全員が、看護実践の基本的能力として幅広い視野から人間と人間生活を理解し、倫理観をもって行動する態度と姿勢を確実に身につけること、さらに、自己研鑽しながら看護実践能力を高めていく姿勢をもつことを目的とする。</p>	
到達目標	<p>1. 看護技術習得確認シートの卒業時到達目標「AA」（必須項目）の看護援助技術に必要な知識を、E-ラーニングを用いて習得し、「テスト」ですべての課題で100点を取ることができる。</p> <p>2. 卒業時到達目標の看護援助技術の中から課題技術を選択し、多様な事例への応用も含め自己の技術の習得状況や課題について述べるができる。</p>	
DPとの対応	<p>1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観</p>	
授業計画	<p>01. オリエンテーション</p> <p>02-13. 個人学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護技術習得確認シート卒業時到達目標AAの看護援助技術46項目のうち、E-ラーニングシステム「Nursing Skills」Web上に提示されている31課題の「テスト」に取り組む。</li> <li>・上記課題に対する「テスト」は期限内に全て100点になるように反復学習する。</li> </ul> <p>14-15. 課題レポートの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・E-ラーニング「Nursing Skills」31課題の達成状況報告書の作成。</li> </ul>	
その他の授業の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4年次の前期にE-ラーニングを通して主体的かつ計画的に再学習することで、第5段階実習、第6段階実習、予防的家庭訪問実習の事前準備として有益である。また、E-ラーニングを通して反復学習することは、看護師国家試験の受験勉強にも有益である。</li> </ul>	
時間外学修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・E-ラーニングの学習環境として、Nursing Skillsの利用は学内PCも学外（自宅PC、タブレット、スマートフォン）もいずれも可能である。</li> </ul>	
評価方法と評価割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・E-ラーニングによる知識確認（50％）：Nursing Skills31課題のテストが全て100点で終了していること。</li> <li>・課題レポート（50％）：E-ラーニングの達成状況、E-ラーニングを通して学んだことをまとめて提出すること。</li> </ul>	
テキスト		
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他	オリエンテーションで資料を配付して説明するので出席すること。	
教員の実務経験	有・無	有
	内容	森加苗愛：病院の看護師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	E-ラーニングが基本であるが、必要に応じて指導を行う。教員は指導において根拠に基づいた知識・技術と豊かな臨床経験を学生指導に活かす。	